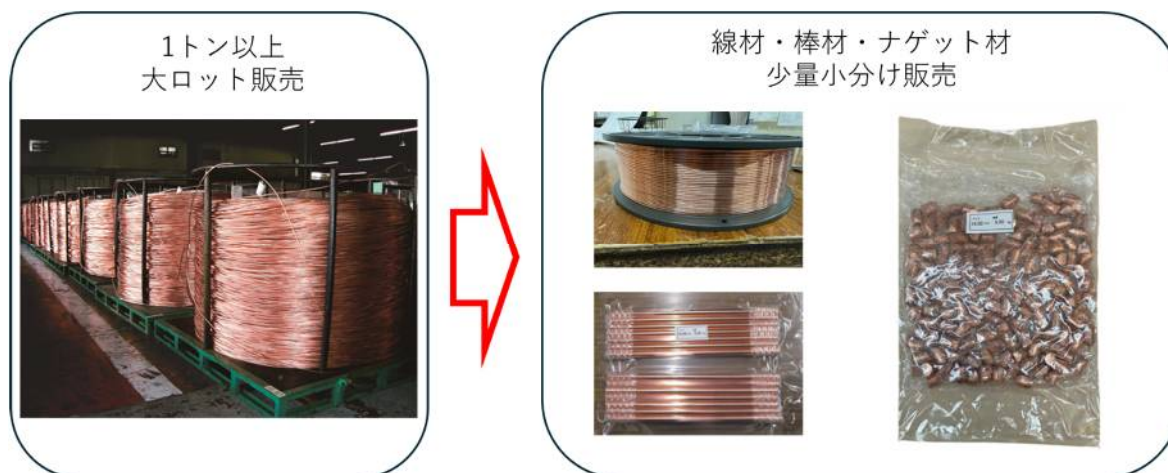


報道関係者各位

2024年11月8日  
SWCC株式会社

## 高機能無酸素銅（MiDIP®）の少量小分け販売を EC サイト『蛙屋』で開始

SWCC 株式会社（本社：神奈川県川崎市、代表取締役 CEO 社長執行役員：長谷川隆代、以下「当社」）は、高機能無酸素銅「MiDIP®（ミディップ）」の少量小分け販売を、当社の子会社である株式会社 SDS（本社：神奈川県川崎市、代表取締役社長：菅井幹夫、以下「SDS」）が運営する EC サイト「蛙屋」にて開始いたしました。これまで「MiDIP®」は大ロット販売のみを行っていましたが、多様なニーズに応えるため、新たに少量小分け販売を展開いたします。



### ■少量小分け販売開始の背景

高機能無酸素銅「MiDIP®（ミディップ）」は、モビリティ市場における電動化の普及に伴い、その特長により需要が増加しています。それに加えて、半導体をはじめとする分野でも関心が高まっております。

これまで「MiDIP®」は大ロット販売のみの対応でしたが、多くのお客様から少量小分け販売のご要望をいただき、この度、少量小分け販売を開始することとなりました。これによって、大ロットでの購入前の試供品や大学・研究所での研究開発の材料としての購入がしやすくなります。少量小分け販売は、当社子会社である SDS が運営する EC サイト「蛙屋」にて行っており、大口取引を前提としない一般のお客様にも手軽にお求めいただけます。

▶ 「MiDIP®」少量小分け販売ページ <https://www.sds-kaeruya.com/shop/c/c7050/>

なお、1トン以上の大ロット販売につきましては、従来どおり当社の公式ウェブサイト（<https://www.swcc.co.jp/jpn/inquiry/product.html>）にて受け付けております。

## ■高機能無酸素銅「MiDIP®(ミディップ)」の特長

「MiDIP®(ミディップ)」は、一般的な無酸素銅の銅純度が 99.96%であるのに対し、当社独自のディップ・フォーミング・システムという国内唯一の製造方法を用いることで、不純物の少ない原料（電気銅）から製造されています。その結果、銅純度は 99.99%（4N）以上を達成し、酸素含有量は 10ppm を大幅に下回る、極めて高品質な無酸素銅となっております。

### ① 曲げ、ねじりに強い究極の加工性

一般的な丸い銅線を平たく潰すとひび割れることがありますが、「MiDIP®」は無酸素銅線としてひび割れることなく美しく平たく加工可能です。さらに、変則的な曲げやねじりに対してもひび割れしにくく、優れた耐性を発揮します。

### ② 優れた導電性

不純物が非常に少ないことから、高い導電率を誇り、優れた導電性（導電率 101～102%）を示します。

〔EC サイト「蛙屋 (KAERUYA)」〕…電線・ケーブルから工具まで電材品が揃う SDS の通販サイト

<https://www.sds-kaeruya.com/shop/default.aspx>



近年、あらゆる業界や市場でデジタル化が進む中、電線・電材の購入プロセスにも時代に合わせた サービスが求められています。このような発想から、EC サイト「蛙屋」は誕生しました。「蛙屋」という名前は、「Change(変える)」という概念から発想を得ており、業界を取り巻くさまざまな課題を高く飛び越えるために、「商品が買える！」「ビジネスモデルを変える！」「会社を変える！」「原則に帰る！」という思いが込められている。SDS は、SWCC グループ唯一の商社として、その商品知識や経験、多くの電線メーカーとのネットワークを活かし、今後も時代の流れとお客様のニーズをくみ取りながら、「蛙屋」の運営に取り組んでいます。

〔関連参照先〕

- ・SWCC 株式会社 無酸素銅「MiDIP®」(製品情報)  
[https://www.swcc.co.jp/jpn/products/detail/p\\_dip\\_1772.html](https://www.swcc.co.jp/jpn/products/detail/p_dip_1772.html)
- ・自動車の高度電装化に高純度の無酸素銅が選ばれる理由  
<https://www.swcc.co.jp/jpn/tech/technology/advance/case01.html>
- ・品質の追求を諦めず、純度 99.99% が誕生 無酸素銅 MiDIP® の可能性はさらに広がる  
<https://www.swcc.co.jp/jpn/tech/technology/strength/vol01.html>

以上

【EC サイトに関するお問い合わせ先】  
株式会社 SDS eコマース営業部  
<https://www.sds-kaeruya.com/shop/default.aspx>  
【製品に関するお問い合わせ先】  
株式会社 SDS 西日本営業部 電気機器営業グループ  
TEL:06-6373-2471 [y.kurosaki587@swcc-g.com](mailto:y.kurosaki587@swcc-g.com)  
【報道機関からのお問い合わせ先】  
SWCC 株式会社 経営戦略部広報グループ  
TEL:044-223-0530 [inq-sonota@swcc-g.com](mailto:inq-sonota@swcc-g.com)